

あなたの子どもの名前は何？

時代によって人の名前も変遷しています。現在皇后様の「美智子」という名は、成婚後急に増えた気がしました。我が子の将来を期待して、親というものは色々考えるものです。私も3人の子供がいますが、人名事典などを購入して字画など検討した覚えがあります。

昭和60年（1985年）英国留学中に息子が生まれた際に、沖縄にちなんで「琉」を付けようとしたのですが、人名辞典になかったため断念しました。仕方なく？英国で生まれたので「瑛太」と命名したら、最近になって同名の俳優が活躍してきたので有名になり、今では通院する患児にも何人かいます。

さて、「琉」の件ですが、平成9年12月3日にやっと人名用漢字になったようです。平成9年1月24日、那覇市のとある夫婦に男児が生まれました。両親は「琉」と名付けて那覇市役所に出生届を提出しました。しかし、那覇法務省により不受理処分となり、「名未定」として再提出した様です。

後日、両親が留学のためパスポートを取得したところ、「琉」ちゃんは戸籍上「名未定」であるためパスポート取得を拒否されました。両親は那覇家庭裁判所に不服申し立てをしたのです。そして親泊那覇市長の働きで、法務省を動かして「琉」の字が人名用漢字に追加されたと言う事です。

そして15年経った今では、「琉」を使用した男児名は332種類、女児名は318もあるようです。ちなみに当クリニックに最近受診したことのある患児の一部では、「成

琉：なる」「琉斗：りゅうと」「来琉：くりゅう」「琉々桜：るるさ」「琉菜：るな」「琉倭斗：るいと」「琉称：るな」「琉音：りおん」「琉碧：るい」「琉成：りゅうせい」などなどです。

また沖縄らしい名は、「美桜：ちゅら」「愛：かなさ」「花菜咲：かなさ」「紅七：くいな」「似來：にらい」などがあります。カルテを全部調べたわけではありませんので「もっとあるよ！」とアピールしたいご両親もいるかと思いますが、紙面の関係上この位でご勘弁を。

日本全体での最近の名前は、漢字の読みではなく、音に対してそれに合う漢字を当てはめる傾向があるようですね。診察中に患児の名前を呼ぶ時には気を使い、必ず読み仮名を見ています。「先生、何々ちゃんです！」と時々母親から訂正させられることがありますので、文字（漢字）通り呼ぶのは危険ですね。

明治安田生命が発表した2013年の人気ベスト3は、男の子①「悠真：ゆうま、はるま」②「陽翔：はると、ひなと、ひろと」③「蓮：れん」です。女の子①「結菜：ゆいな、ゆな、ゆうな」②「葵：あおい」③「結衣：ゆい」でした。

以前、「悪魔」という名で出生届を出した親がいて、マスコミ沙汰になりましたが、結末はどうなったのでしょうか。

子どもの名前は親の願いでもあるので、患児の名前を通して、親のその子に対する期待・希望が感じられ興味津々です。

（たまなは）